

地域づくり協議会だより

発行日：令和4年 3月 1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部

市制施行100周年記念事業

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

◎原稿募集中

自主防災会旗授与式

期日:1月22日(土)
場所:大和公民館

あいさつの日標語募集審査結果



中野正康一宮市長より、石田正月大和町連区自主防災会会長に『連区自主防災会旗』が、32自主防災会(町内会)の代表者に『自主防災会旗』が授与されました。式典後、基調講演「一宮市の防災体制について一自主防災へのお願い」と題して、小島久佳一宮市総合政策部危機管理監よりお話をいただきました。

30年ほど前、町内別に災害が起きた時、自らの手で生命・身体・財産を守る自発的意思に基づく組織(自主防災会)が設けられました。連区では、数年前より減災・防災の多様なニーズに対応するために自主防災リーダー会を重ね、ここに皆さんの総意とする「大和町連区自主防災会」を再立ち上げる運びとなりました。

大震災のとき、支援を要する人の安否確認や救出避難誘導など「助け合いの仕組みづくり」や小中学校を避難所とする対象地域の組織名簿・運用上の諸課題などの話し合いを進めていきましょう。

🌸🌻🌼🌺🌹🌷🌸🌻🌼🌺🌹🌷

最優秀賞
あいさつで 相手に届ける 明るい気持ち
(北高井の飯尾政寿さん)

優秀賞
爽やかに あいさつ交わして 皆笑顔
(氏永の岩井忍さん)

🌸🌻🌼🌺🌹🌷🌸🌻🌼🌺🌹🌷

毎月第三日曜日は「家庭の日」です。大和町連区では、その翌日を「あいさつの日」として、各地域でお互いにあいさつを交わそうという運動を実施し、地域の交流を深める活動を行っています。このたびはこの活動の主題となる標語を募集したところ、18人の方から総数48点の応募があり、大和町連区地域づくり協議会において審査した結果、上記のとおり決まりました。

そして、特別賞に妙興寺の児玉美智子さん、妙興寺のこだまあいりさん、於保の柴山和子さんの作品が選定されています。

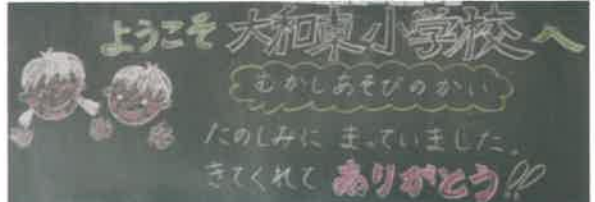
令和4年度は、この標語を1年間合い言葉として使用して、「あいさつの日」の活動を展開、地域の交流を深める活動を行っていききたいと思います。



こま



けんだま



おはじき

12月4日、大和東小学校で新型コロナ感染拡大防止策を取りながら、大和老人クラブ連合会に所属する老人クラブ員を『先生』とする一年生活科「昔遊びの会」が開催されました。「ご高齢の方と遊びを通してふれあいを深めて親しみや敬いの気持ちを育てたり、伝承遊びに親しみ、共に喜び合い、遊びの楽しさに気づいたりしていく」という学習の流れで展開されていきました。初めての遊びで悪戦苦闘する子、教え合いながら楽しさを倍増させた子、遊び道具をスムーズに操るようになった子、会場いっぱい満足な顔を見せてくれました。会の進め方も達成感に溢れ、今後の活動のよき学びの場となったようです。老人クラブ員の皆さん、ありがとうございました。一年生の皆さんの育ちを地域で応援し続けます。



竹ぼっくり



お手だま



あやとり



だるまおとし



ヨーヨー

妙興寺西子ども会

- ・65人（男子34人 女子31人）
- ・お楽しみ会「マジックショー」

西子ども会では、感染対策を十分した上で、マジックショーを行いました。目の前で繰り広げられるマジックショーや参加型のマジックに、子ども達は、目を輝かせていました。子ども達の笑顔を沢山咲かせました。

子ども会は、年齢の異なる子ども達が、一緒に子ども会行事を通して地域交流する事により、学校では経験できない事が経験出来る場所です。また、互いに協力する事や人を思いやる事の大切さを子ども達には、学んでほしいと思います。

特集 子ども会

妙興寺南子ども会

- ・120人（男子69人 女子51人）
- ・「ラジオ体操」

本年度は短時間及び屋外である夏休みのラジオ体操を行いました。まだ以前の様に行事は催せませんが、思うように出かけられない中、子ども達の夏の思い出の一つとして記憶に残ったのではないかと思います。

子ども会の人数が多く、異学年とのふれあいや友だちの輪が広がります。



大和女性学級

「豊かな人生のお手伝い」
女性部長 伊藤ひろみ



今年度は、コロナ禍で社会見学は中止となりましたが、音楽、体操、作品作り、講和など全て終える事ができました。

特に、「シールちぎりあーと」は、お話に出来る作品作りでした。はがきサイズで、手紙はもちろん額などに入れてインテリアとして飾り替えができ、毎月楽しめる色鮮やかな歳時記となります。

ちぎったカラーシールを下絵に貼るとき、重ねたり、はがしたりして各自のアイデアで作品を完成させていました。中には、高度な作品に挑戦する人も出てきました。

最後は、皆で作品を鑑賞し合い楽しいひと時を過ごしました。



脳トレ体操



防災の講演



防犯の講座



落語・漫談



ミニコンサート

大和成人講座 開催

成人学習部長 土本 典生

「より充実した人生を送るために!!」のテーマで、10月14日から5回にわたり講演などの講座を実施しました。

今年度も、昨年度と同様に、新型コロナウィルス感染対策のため、定員を50名、社会見学も中止とし、入室前の体温測定、消毒、マスクの着用、換気など 感染症防止対策を施しながらの開催となりました。おかげさまでコロナ禍にもかかわらず、毎回30名前後の参加がありました。

講座は、脳トレ体操、防災の講演、防犯の講座、落語・漫談、そしてミニコンサートと多岐にわたりました。受講者のみなさんは 懸命に体を動かし、真剣な顔で聞き入り、そして大きな声で笑ったり歌ったりと、意義ある講座となったと役員一同思っています。

令和4年度につきましても、ウィズコロナという環境の中での開催となるかと思われませんが、多数ご参加くださいますようお願いいたします。

癒しサロン末廣

代表：太田 宮子

開催日：毎月第2月曜日 場所：苅安賀集会所

取材日：令和3年5月10日 AM9:30~11:30

一ヶ月振りの再会に皆さんが、コーヒーを仲介に楽しくダベリングの後「ミニ卓球」とアフリカや中近東、東南アジアから我国に伝来した伝統的ゲーム「マンカラ」を交代で対戦し、勝った負けたと・・・もう一番と何度も再戦して楽しんでおられました。コロナ禍がここ数日ステージが上がり「緊急事態宣言」が取りざたされていますが、参加者は楽しい一刻を過ごしお菓子をお土産にして帰途につかれました。



苅安賀ふれあいサロン東・西

代表：牛田 昭二

開催日：隔月第3木曜日 場所：大和公民館

取材日：令和3年7月22日 AM9:30~11:30

手軽に楽しめるスポーツとして、「ペタンク」に挑戦しました。ほとんどの人が初心者でしたが、市のペタンク協会役員さんの手解きでスタートしました。思うように狙ったところに球が転がらず、苦戦していましたが、だんだん慣れてくると、楽しさの中にも勝負心が芽生え、一球一投に気合が入っていました。併せて、回転ダーツにも興じ暑さを忘れたひと時でした。

